

日南町議会議長 山本 芳昭 様

日南町長 中村 英明

大西 保議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. 次期町長選挙について</p> <p>①次期町長選挙に出馬されるかを伺う。 出馬されるのであれば、2期目の公約に対して達成した項目、未達成の項目についてどのように評価されたのか。 3期目に向けてどのような公約をされるのかを伺う。</p> <p>2. モンゴル交流について</p> <p>①3月のゾーンモド市長とのオンライン会議で、どのような内容を協議され何が決まったのか。又、今後の取り組みはどのようにされるのか。</p> <p>3. 外国人材について</p> <p>①日南福社会と日南病院の介護人材の就業と研修状況及び生活環境における課題点はなにか。</p> <p>②町内事業者向けの取り組み状況はどのようになっているのか。</p>	<p>1.</p> <p>①一般質問の当日にお答えする。</p> <p>2.</p> <p>①モンゴルの若者の海外での就業意向、海外就労への市長の考え、市での人材確保の取り組み状況について確認し、現時点では人材受入れについては具体的な進展が見込めないと認識。当面は文化交流を中心とした友好関係と情報交換に努めていく。</p> <p>3.</p> <p>①両者とも就業・研修、生活環境は概ね良好で、現時点で大きな支障は生じていない。</p> <p>②本年5月、商工会員に対し「外国人労働者雇用実態アンケート」を依頼。結果をもとに個別、意向確認等を行う予定。</p>

日南町議会議長 山本 芳昭 様

日南町長 中村 英明

櫃田 洋一議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. 英語教育について</p> <p>①本町の特筆する海外派遣事業も成果は出ているものの、ケログ・ミドルスクールとの姉妹校提携も永年の課題であるが進捗はどうか伺う。</p> <p>②アメリカ・シアトルに固執せず、イギリス、オーストラリア、カナダ等の国も検討するべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>2. サイクルツーリズムについて</p> <p>①「日野郡サイクリングルート」の狙いは何か伺う。</p> <p>②電動アシストバイクも導入されているが利用状況を伺う。</p> <p>③今後の取り組みについて伺う。</p> <p>④2026年4月道路交通法改正により、交通ルールなど安全面についてはどうか伺う。</p> <p>3. 役場交流ホールのモニター活用について</p> <p>①モニターの役割をどのように考えているか伺う。</p> <p>②利用状況及び活用を伺う。</p>	<p>1.</p> <p>①姉妹校提携について、明確な返事はいただけていないが、今後も派遣交流・WEB交流等を充実させ、お互いにとってメリットになるよう姉妹校提携も含めた交流の在り方について相談と交渉をしていきたい。</p> <p>②現時点では他国への派遣は考えていない。ケログミドルスクールとの交流を充実させ、双方の子どもたちにメリットが生まれ、国際理解教育が進むようにと考えている。</p> <p>2.</p> <p>①交流人口の拡大と地域の賑わいの創出につながることを主な狙いとしている。</p> <p>②令和7年度は179件で、前年度から42件増加している。</p> <p>③一つにはレンタサイクル事業の一層の推進。もう一つには広域連携によるサイクリストの誘致。</p> <p>④町は交通ルール等の周知を図るとともに、安全に走行しやすい道路環境の整備にも努めていきたい。</p> <p>3.</p> <p>①モニターは視覚的に情報を伝え、行政情報発信に重要な役割を果たすと考えている。</p> <p>②交流ホールモニターは、平常時は会場案内、議会中継に、災害時には情報共有に活用。</p>

日南町議会議員 山本 芳昭 様

日南町長 中村 英明

高橋 洋志議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. 【総合計画】 公共交通の今後の取り組みについて</p> <p>①ICT を活用した公共交通システムの構築とは具体的にどのようなものか伺う。</p> <p>②地域住民による共助交通の支援について、具体的にどのような取り組みを行っていくか伺う。</p> <p>③JR 伯備線の利用促進について具体的な取り組みは。</p> <p>2. ファロスファーム(株)日南農場について</p> <p>①農場開設による本町への経済効果について伺う。</p> <p>②固定資産税等の税収見込みについて伺う。</p> <p>③町道を県道に昇格依頼し宝谷方面の道路整備を図られないか伺う。</p> <p>3. 町営住宅及び町所有の住宅の維持管理について</p> <p>①きりしま団地の屋根及び外壁の補修計画を伺う。</p> <p>②きりしま団地の防火水槽施工はいつになるか伺う。</p> <p>③現在使用されていない日南病院医師住宅をどうするか伺う。</p>	<p>1.</p> <p>①利用者がスマホ1台でサービスが受けられる機能整備を目指すもの。また運行者側においても、予約から運行分析までシステム処理ができるものを想定している。</p> <p>②地域の支えあいによって運行体系を構築し、公共交通をみんなで支える公共の財産としていくことを目指している。</p> <p>③ホテルやイチョウイベントと「生山ホテル」をコラボさせ、ファンのリピートを狙う。また、インバウンドの誘客に向けた情報発信を行っていく予定。</p> <p>2.</p> <p>①新たな雇用の創出を通じた家計所得の増加に加え、町税収入の増加や関連産業への需要拡大が見込まれる。</p> <p>②投資規模や資産評価額、経営状況により大きく変動するため現時点で具体的金額の提示は困難である。</p> <p>③町道生山印賀線の県道昇格は、認定要件により困難である。</p> <p>3.</p> <p>①きりしま団地の屋根及び外壁の補修は、令和10年度着手を計画している。</p> <p>②団地内に適地がなく、近隣で設置場所を検討中。</p> <p>③使用していない医師住宅は老朽化により改修は困難である。現在、医師住宅に不足は生じていないが、今後適切な機会を捉えて対応を検討していく。</p>

<p>4. ぷららショップ閉店後の空き店舗利用について</p> <p>①若年者の福利厚生施設として活用を検討してはどうか。又は、歯科診療所として改修し利用してはどうか伺う。</p> <p>②歯科診療所として改修利用した場合に現在の歯科医院、旧合銀生山支店、鉱泉館を整備し温泉と福利厚生施設を整備されては如何か。</p>	<p>4.</p> <p>①若年者ニーズが生じた場合は空き店舗も含め検討する。歯科診療所は、診療環境に支障がなく移転の合理性・必要性は低いと判断している。</p> <p>②歯科診療所として改修・利用する考えは今のところない。提案は今後の参考にさせていただく。</p>
---	---

日南町議会議長 山本 芳昭 様

日南町長 中村 英明

岩崎 昭男議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. 公共交通施策について</p> <p>①現行計画の期間満了に伴う「次期公共交通総合計画」の策定について、現在の進捗状況を伺う。</p> <p>②高齢者をはじめとする町民の命を支える日南病院および日野病院への通院路線について、現在の受診者の公共交通利用状況を伺う。</p> <p>③障害者等外出支援事業におけるタクシー助成等の利活用が低迷し、本年3月補正予算において減額補正となった要因をどのように分析しているのか伺う。 また、制度の周知不足、申請手続きの煩雑さ、利用要件の見直しなど、今後の利用促進に向けた具体的な対応策を伺う。</p> <p>④慢性的な運転手不足の解消、運行コストの抑制、ドライバーの負担軽減に向け、循環バスにおいて、国等の実証事業を活用した「自動運転技術」を試験的に導入してはどうか。町長の見解を伺う。</p>	<p>1.</p> <p>①現在、今後の公共交通のあり方について検討・協議を進めている。今後、議会、公共交通確保対策協議会で報告・協議を行い、年内の策定を目指していきたい。</p> <p>②公共交通利用受診者は、日南病院は約20%の方が、日野病院は約5%の方が利用していると推計している。</p> <p>③対象のうち、利用の可能性がある方の約6割が利用されており、未利用者約4割の理由把握が課題であると認識している。個別訪問等により実態を把握し、周知や情報提供の改善につなげていきたい。</p> <p>④既に実証に取り組んでいる自治体や、車両メーカー、関係機関との意見交換を行いながら、本町の導入の可能性について研究していきたい。</p>
<p>2. スマート農業推進施策について</p> <p>①本町においては、スマート農業機械やデジタル技術の導入が進められているが、これらが実際に「労働時間の削減」「営農規模（経営面積）の拡大」「反収（収量）の増加」にどのように寄与しているのか伺う。 また、費用対効果を含めた計数的な事業評価を行っているのか、現時点における具体的な効果と現場から上がっている課題を伺う。</p> <p>②令和7年度に鳥取県と連携して進めた「RTK不感地域調査」について、具体的な成果と、町内全域における通信カバーエリアの見通しを伺う。</p>	<p>2.</p> <p>①労働時間約6～9割の削減、営農規模約4割の増加、反収の増加にも一定の効果があつたものと認識している。効果としては、人件費換算で約50万円の削減といった形で把握している事例もある（ラジコン草刈機）。課題としては、小規模で不整形な圃場が多く、スマート農業機械の種類によっては効果が発揮されにくいことが挙げられる。</p> <p>②RTK技術を活用することで、山間部でもスマート機能を効果的に活用できることが実証できた。農業分野以外も含め、複合的な活用を視野に研究していく。</p>

また、高精度位置情報を活用したトラクターやドローン等の自動操舵技術の導入により、オペレーターの肉体的・精神的疲労軽減、および作業時間の短縮にどの程度の効果が見込まれるのか、町の試算を伺う。

日南町議会議長 山本 芳昭 様

日南町長 中村 英明

## 荒金 敏江議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. 介護保険事業者支援について</p> <p>①来年度の介護保険改訂にむけて、衆議院厚生労働委員会で改定案の審議がはじまっている。社会福祉法等の一部を改正する法律要綱の介護保険法一部改正案では、中山間地域や人口減少地域を対象に、特定地域サービスや特定地域居宅サービス等事業を新設すると書かれている。その内容を問う。</p> <p>②人員配置基準の緩和を伴う新設事業だが、配置基準を満たした正規の介護保険事業の継続をめざすべきと考えるが、町長の見解を問う。</p> <p>③日南福祉会の経営を安定させることが町民の生活を守ることに欠かせないと考えるが、町としての支援をさらに充実させる考えがあるのかを問う。</p> <p>④中山間地域介護サービス確保対策事業要項を見直し、対象地域を広げるべきと考える。見解を伺う。</p>	<p>1.</p> <p>①「特定地域サービス」は、人員配置基準や運営要件の柔軟化、定額報酬の選択制導入などにより、事業運営の安定化を図る仕組みであり、対象サービスも拡大される方向で検討されている。</p> <p>「特定地域居宅サービス等事業」は、なおサービス確保が困難な場合に、市町村が主体的に関与し、地域支援事業の枠組みも活用しながら在宅サービスの提供を維持する仕組み。</p> <p>②人材不足を踏まえた人員配置基準緩和の議論について、国基準のもと都道府県が条例で定める新たな枠組みを注視しつつ、職員負担とサービスの質に配慮して将来のサービス提供の見通しを検証していく必要があると認識している。</p> <p>③日南福祉会は、本町の介護を支える中核であり、その経営の安定は重要。これまでも施設使用料の負担軽減や、介護人材育成のための職員宿舍建築事業補助などの支援を行っている。</p> <p>④中山間地域介護サービス確保対策事業は、町が県の補助も活用しながらサービス確保が困難な地域に重点的に支援を行っている。現時点では対象拡大に関する具体的な要望は把握しておらず、直ちに見直しは考えていないが、現場との意見交換を引き続き行っていく。</p>
<p>2. 自衛隊の徒步行進訓練について</p> <p>①今年3月5日に町内で行われた自衛隊徒步行進訓練はどのようなものだったのか。町が許可した上で実施されたのかを問う。</p> <p>②銃を持つての行進訓練が町内で行われた事</p>	<p>2.</p> <p>①訓練実施は、法令に基づき自衛隊の責任において行われるものであり、町がその可否を許可・却下する性格のものではない。</p> <p>②装備の携行は訓練の一環として行われてお</p>

を町長としてどう考えるかを伺う。

- ③全国各地で戦争反対のデモが行われている。若者をふたたび戦地に送らないために声をあげていくべきと思うが、町長の見解を問う。

り、法令等に基づき自衛隊の責任で適切に管理されているものと認識している。訓練の実施に当たり、安全確保や周辺への配慮が適切に図られることが重要である。

- ③特定の主張について、町長として賛否の立場から発言することについては、慎重であるべきものとする。

日南町議会議長 山本 芳昭 様

日南町長 中村 英明

岡本 健三議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. ごみ処理広域化計画の5年間延期について</p> <p>①西部広域行政管理組合が計画している、新しい一般廃棄物処理施設の稼働開始が5年間延期された。延期の経緯と理由を問う。</p> <p>②物価高騰などを考慮した最新（令和7年度もしくは令和8年度時点）の工事費と、処理及び維持管理費、さらに、それぞれの日南町の負担額を問う。</p> <p>③予定している国の補助金は、計画が延期されても同じように交付されるのか。</p> <p>④計画の延期にともない、既存施設の稼働延長等が検討されるとのことだが、日南町はどのように対処するのか。</p> <p>⑤計画の5年間延期により新たな施設の稼働開始は令和19年度となる。計画されている施設は、現在でも国の3Rの方針に反する施設だが、令和19年度にはさらに時代遅れの施設となり、たとえ完成しても稼働しない無駄な施設になる可能性が高い。 この機会に広域化計画から離脱し、日南町独自に将来のごみ処理計画を策定してはどうか。改めて問う。</p>	<p>1.</p> <p>①建設候補地の関係住民への丁寧な説明に時間を要したことに加え、環境影響評価や建設工事に必要な期間を改めて検証した結果、令和8年4月開催の正副管理者会議で5年延期の方針が決定された。</p> <p>②令和8年度から9年度にかけて施設整備基本計画を策定する中で、改めて工事費等算定される予定であり、具体的な金額を提示する段階に至っていない。</p> <p>③事業実施時点の国の制度や要件を満たしていれば、交付を受けられることを前提としている。</p> <p>④現時点で、日南町の対応方針を示す段階に至っていない。安全性や効率性など総合的に勘案し、地元の皆様の理解をいただきながら検討を進める。</p> <p>⑤広域処理を行うことが日南町にとって適切であるとの考えに変わりはなく、広域計画の離脱については考えていない。</p>
<p>2. 公設消防の免許取得助成の再開について</p> <p>①日南町が保有する消防自動車を運転するために必要な免許の種類（AT、マニュアルの別もあわせて）を問う。</p> <p>②①の消防自動車を運転するためには、AT限定免許の限定解除、5t限定準中型免許の限定解除や、準中型免許の取得などが必要なケースがあるのではないかとあわせて、限定解除、</p>	<p>2.</p> <p>①準中型免許以上、マニュアル車が運転可能な免許証が必要となる。</p> <p>②限定解除や、準中型の免許の取得が必要な場合がある。限定解除には7万円程度、準中型免許の取得には20万円程度の費用が必要となる。</p>

免許取得等に必要な費用を問う。

③令和5年度と令和6年度に町は消防団運転免許取得助成補助金の事業を行っていたが、令和7年度以降この事業を取りやめている。若い消防団員の運転免許取得助成は今後益々必要性が高まると考えられる。事業を再開してはどうか。

③新規入団者の中には消防車を運転するために免許取得を必要とする者もいることから、各分団の実情や意見を伺いながら事業の在り方を検討する。